



Better Health, Brighter Future

会社名 武田薬品工業株式会社
代表者 代表取締役社長 CEO クリストフ・ウェバー
(コード番号 4502 東証第1部)

News Release

2019年4月25日

2019年3月期連結業績予想(IFRS)の修正に関するお知らせ

当社は、2019年3月期の通期連結業績予想を修正しましたので、下記の通り、お知らせします。

当社は、2019年1月8日に Shire plc(以下、同社と同社グループを総称して「Shire 社」)の買収を完了しましたが、2019年3月期の通期連結業績予想の修正については、Shire 社の買収影響を反映したうえで公表することとしておりました。また、東京証券取引所の有価証券上場規程の定めにより、公表された直近の業績予想値と比べ、新たに算出した予想値が、売上収益で 10%以上、利益で 30%以上の差異が生じた場合、直ちに開示することが義務付けられています。このたび、Shire 社の暫定的な公正価値および取得原価の配分(PPA)を含む Shire 社買収影響の概算値が算出されましたので、新たな業績予想をお知らせいたします。

記

業績ハイライト:

- 旧武田薬品(Shire 社買収前の武田薬品)のマネジメントガイダンスおよび業績予想について、力強い業績の推移と包括的かつ規律ある経費管理により、売上収益と利益の予想を大幅に上方修正しました。
- 旧武田薬品(Shire 社買収前の武田薬品)の実質的な Core Earnings(Underlying Core Earnings)の対売上収益比率は、対前期比で、約 540bps の向上となる見込みです。これは当初の見込み(100~200 bps の上限に近いレベル)を上回ります。
- Shire 社による業績への影響は売上収益において約 3,090 億円、税引前利益において約 490 億円を見込んでいます。(Shire 社は 2019 年1月8日より武田薬品に連結されました)
- Shire 社買収の取得原価の配分(PPA)に伴う営業利益への影響は、約 1,820 億円を見込んでいます。なお、当該費用は非資金費用であるため Core Earnings への影響はありません。

本資料における修正業績予想は、現在当社が入手可能な情報に基づくものであり、この業績予想を達成することを保証するものではありません。当社の 2019 年3月期の通期連結決算は、2019 年5月 14 日に公表する予定です。

1. 旧武田薬品の業績(2018年4月1日～2019年3月31日、Shire社買収関連費用除く)

(単位:百万円)

	売上収益	Core Earnings (注)	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
前回公表予想(A)※	1,750,000	330,000	280,000	265,000	206,000	262円85銭
今回修正予想(B)	1,788,000	393,000	412,000	357,000	-	-
増減額(B-A)	+38,000	+63,000	+132,000	+92,000	-	-
増減率(%)	+2.2%	+19.1%	+47.1%	+34.7%	-	-

※ 2018年10月31日公表

- 売上収益は、エンティビオやタケキャブなどの成長ドライバーの伸長や、多発性骨髄腫治療剤バルケイドの米国における競合品の追加参入時期の遅れによる増収影響により、1兆7,880億円に上方修正しました。
- 営業利益は、前回公表予想(2,800億円)から1,320億円上方修正し、4,120億円になる見込みです。営業利益率の改善は、規律ある経費管理や成長ドライバーの伸長が牽引しております。この結果、武田薬品の力強い業績の伸長によって、約1,260億円と見込まれるShire社買収関連費用の全額を上方修正分の1,320億円で吸収できる見通しです。Shire社買収関連費用については次ページの3をご参照ください。
- 税引前利益は、前回公表予想では見込んでいなかった持分法による投資損失が当第3四半期に発生したため、営業利益増益幅(1,320億円)と比べ税引前利益の増益幅は920億円に縮小し、約3,570億円になる見込みです。
- Core Earningsは、成長ドライバーの伸長と規律ある経費管理により、前回公表予想から630億円上方修正し、3,930億円になる見込みです。
- なお、当期利益ならびに基本的1株当たり当期利益については、現時点において税金を算出している最中であるため、予測値の修正は行わず前回公表予想を取り下げます。これらの数値については、2019年5月14日に予定されている2019年3月期の通期連結決算の公表においてお知らせします。

2. マネジメントガイダンス - 実質的な成長^(注) (Shire社除きの武田薬品)

	前回公表ガイダンス※ (成長率、%)	今回公表ガイダンス (成長率、%)
実質的な売上収益	1桁台前半	1桁台半ば
実質的な Core Earnings	10%台後半	30%台後半
実質的な Core EPS	20%台半ば	-

※ 2018年10月31日公表

当社は、2019年3月期の旧武田薬品(Shire社除き)の力強い伸長に鑑み、売上収益と利益のマネジメントガイダンスを上方修正しました。実質的な Core Earnings の対売上収益比率は、前期から100～200bpsの範囲のうち、200bpsに近い比率の向上を見込んでいましたが、約540bpsの向上となる見込みです。

3. Shire 社買収関連費用

(単位:百万円)

	売上収益	Core Earnings (注)	営業利益	税引前利益
今回修正予想	-	-	△85,000	△126,000

※ 2018年10月31日公表

- 今回修正予想には、武田薬品で発生した Shire 社の買収費用、統合費用、負債の利息費用やその他の金融費用が含まれるとともに、Shire 社で発生した買収関連費用も含まれます。両社で発生する Shire 社買収に起因する関連費用の合計は、約 1,260 億円を見込んでおり、うち、850 億円が営業費用、410 億円が金融費用の見込みです。

4. Shire 社の業績 (Shire 社買収関連費用除き)

(単位:百万円)

	売上収益	Core Earnings (注)	営業利益	税引前利益
今回修正予想	309,000	66,000	60,000	49,000

- Shire 社による業績への影響は売上収益において約 3,090 億円、税引前利益において約 490 億円を見込んでいます。統合の一環として、流通チャネルにかかる武田薬品の方針を Shire 社にも適用することに伴い、卸における流通在庫の回転日数が大幅に改善し、一時的な影響が発生する見込みです。
- Shire 社の Core Earnings への寄与は、約 660 億円を見込んでいます。

5. Shire 社買収にかかる取得原価配分 (PPA) (暫定値) による影響

(単位:百万円)

	売上収益	Core Earnings (注)	営業利益	税引前利益
今回修正予想	-	-	△182,000	△186,000

- 2019年3月期において、買収により取得した棚卸資産の公正価値調整にかかる費用約 820 億円を計上するとともに、無形資産にかかる償却費は約 990 億円の計上を見込んでいます。

6. 2019年3月期の連結業績予想数値 (2018年4月1日～2019年3月31日、Shire 社買収関連費用を含む)

(単位:百万円)

	売上収益	Core Earnings (注)	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
前回公表予想 (A)※	1,750,000	330,000	268,900	245,200	189,500	241 円 82 銭
今回修正予想 (B)	2,097,000	459,000	205,000	95,000	-	-
増減額 (B-A)	+347,000	+129,000	△63,900	△150,200	-	-
増減率 (%)	+19.8%	+39.1%	△23.8%	△61.3%	-	-
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期) (C)	1,770,531	322,494	241,789	217,205	186,708	239 円 35 銭
増減額 (B-C)	+326,469	+136,506	△36,789	△122,205	-	-
増減率 (%)	+18.4%	+42.3%	△15.2%	△56.3%	-	-

※ 2018年10月31日公表。当第2四半期までに発生した Shire 社買収関連費用を含む。

(注)

- Core Earningsは、国際会計基準(IFRS)に準拠した指標ではなく、純利益から、法人所得税費用、持分法にかかる投資損益、金融損益、その他の営業収益およびその他の営業費用、製品に係る無形資産償却費及び減損損失を控除して算出します。その他、企業買収に係る会計処理の影響や買収関連費用など、本業に起因しない(ノン・コア)とマネジメントが判断した事象による影響を調整します。
- 「実質的な成長」は、当期と前年同期(四半期もしくは年間)の業績を共通の基準で比較するものであり、マネジメントによる業績評価に使用されています。これら共通の基準で比較される業績は、為替レートを一定として、事業等の売却影響およびその他の非定常的もしくは特別な事象に基づく影響、本業に起因しない(ノン・コア)事象による影響を控除し算定されます。

<投資家関係問い合わせ先>

武田薬品工業(株)

グローバルファイナンス IR

大久保 隆

Tel: 03-3278-2306

Email: takeda.ir.contact@takeda.com

<報道関係問い合わせ先>

武田薬品工業(株)

CCPA コーポレート・コミュニケーション

小林 一三

Tel: 03-3278-2095

Email: kazumi.kobayashi@takeda.com

留意事項

本ニュースリリース(それに関する口頭の説明及び質疑応答を含みます。)は、いかなる法域においても、いかなる有価証券の購入、取得、申込み、交換、売却その他の処分の提案、案内若しくは勧誘又はいかなる投票若しくは承認の勧誘のいずれの一部を構成、表明又は形成するものではなく、またこれを行うことを意図しておりません。本ニュースリリースにより株式又は有価証券の募集を公に行うものではありません。米国 1933 年証券法に基づく登録又は登録免除の要件に従い行うものを除き、米国において有価証券の募集は行われません。本ニュースリリースは、(投資、取得、処分その他の取引の検討のためではなく)情報提供のみを目的として受領者により使用されるという条件の下で(受領者に対して提供される追加情報と共に)提供されております。当該制限を遵守しなかった場合には、適用のある証券法違反となる可能性がございます。

特定されていない限り、本ニュースリリースにおけるいかなる声明(シナジーの予測の声明を含みます。)も、いかなる期間における業績予測又その見積もりを意図するものではなく、本ニュースリリースにおけるいかなる声明も、現在又は将来の会計年度における武田薬品の収益又は 1 株当たりの利益が過去に公表された武田薬品の 1 株当たりの利益と必ずしも合致し、又はそれを超えることを意味すると解釈されてはなりません。

武田薬品が直接的に、又は間接的に投資している会社は別々の会社になります。本ニュースリリースにおいて、「武田薬品」という用語は、武田薬品及びその子会社全般を参照するものとして便宜上使われていることがあります。同様に、「当社(we, us 及び our)」という用語は、子会社全般又はそこで勤務する者を参照していることもあり得ます。これらの用語は、特定の会社を明らかにすることが有益な目的を与えない場合に用いられることもあり得ます。

将来に関する見通し情報

本ニュースリリース及び本ニュースリリースに関して配布された資料には、武田薬品の見積もり、予測、目標及び計画を含む当社の将来の事業、将来のポジション及び業績に関する将来見通し情報、理念又は見解が含まれています。将来見通し情報は、「目標にする(targets)」、「計画する(plans)」、「信じる(believes)」、「望む(hopes)」、「継続する(continues)」、「期待する(expects)」、「めざす(aims)」、「意図する(intends)」、「だろう(will)」、「かもしれない(may)」、「すべきであろう(should)」、「であろう(would)」、「することができた(could)」、「予想される(anticipates)」、「見込む(estimates)」、「予想する(projects)」などの用語又は同様の用語若しくはその否定表現を含むことが多いですが、それに限られるものではございません。この書類に

おける将来見通し情報は、現在当社が入手可能な情報に鑑みて行った当社の現在の前提及び理念に基づくものです。かかる将来見通し情報は、当社又は当社の役員による、将来の業績に関する保証を表すものではなく、既知及び未知のリスクと不確実性その他の要素を伴います。リスクと不確実性には、日本、米国及び世界中の一般的な経済条件を含む当社の事業を取り巻く経済状況、競合製品の出現と開発、関連法規、製品開発計画の成功又は失敗、規制当局による判断とその時期、為替変動、市場で販売された製品又は製品の安全性又は有効性に関するクレーム又は懸念等、買収対象企業との PMI (買収後の統合プロセス) が含まれますが、これらに限られません。これらにより、当社の実際の業績、経営結果、財務内容は、将来見通し情報において、明示又は暗示された将来の業績、経営結果、財務内容とは、大きく異なる可能性があります。当社の業績、経営結果又は財務状況に影響を与え得る事項の詳細に関しては、米国証券取引委員会に提出した Form 20-F による登録届出書の”第 3 項重要事項 - D. リスクファクター”をご参照ください (<https://www.takeda.com/investors/reports/sec-filings/> 又は www.sec.gov において閲覧可能です。)。当社又は当社の役員は、この将来見通し情報において示された予想が結果的に正しいということを何ら保証するものではなく、実際の業績又は経営結果は予想と大きく異なることがあります。本ニュースリリースの受領者は、将来見通し情報に過度に依存するべきではありません。武田薬品は、本ニュースリリースに含まれる、又は当社が提示するいかなる将来見通し情報を更新する義務を負うものではありません。過去の実績は将来の経営結果の指針とはならず、また、本ニュースリリースにおける武田薬品の経営結果は武田薬品の将来の経営結果を示すものではなく、また、その予測、予想又は見積もりではありません。

IFRS に準拠しない財務指標

本ニュースリリースには、**IFRS (国際会計基準)** に準拠しない財務指標である、実質的な売上収益、コア・アーニングス、実質的なコア・アーニングス、コア当期利益、実質的なコア当期利益、実質的なコア EPS、純有利子負債、EBITDA、調整後 EBITDA、営業フリー・キャッシュ・フローが含まれています。当社役員は業績評価並びに経営及び投資判断を、IFRS 及び本ニュースリリースに含まれる IFRS 以外の指標に基づき行っています。IFRS に準拠しない財務指標においては、IFRS に基づく場合には含まれることとなる一定の利益及びコスト並びにキャッシュ・フローを除外しており、または IFRS において最も良く対応した財務指標とは異なる計算方法で算出されています。IFRS に準拠しない財務指標を提供することで、当社役員は、投資家の皆様に対し、当社の経営状況、主要な業績及び動向の更なる分析のための付加的な情報を提供したいと考えております。IFRS に準拠しない財務指標は、IFRS に準拠するものではなく、付加的なものであり、また、IFRS に準拠する財務指標 (「財務ベース」の用語で使われることがあります) に代替するものではありません。投資家の皆様におかれましては、IFRS に準拠しない財務指標につき、これらに最も良く対応する IFRS 準拠財務指標との照合を行っていただけますようお願い申し上げます。

当社の IFRS に準拠しない財務指標のさらなる詳細については当社のホームページをご参照ください。

<https://www.takeda.com/jp/investors/reports/quarterly-announcements/quarterly-announcements-2018/>

医療情報

本ニュースリリースには、製品についての情報が含まれておりますが、それらの製品は、すべての国で発売されているものではありませんし、また国によって異なる商標、効能、用量等で販売されている場合もあります。ここに記載されている情報は、開発品を含むいかなる医療用医薬品の効能を勧誘、宣伝又は広告するものではありません。

2019年3月期の連結業績修正予想



(億円)	前回公表予想 ^{*1}		今回修正予想								
	旧武田薬品の業績 (Shire社買収 関連費用含み) ^{*2} (A)	旧武田薬品の業績 (Shire社買収 関連費用除き) ^{*2} (a)	旧武田薬品の業績 (Shire社買収 関連費用除き) (1)	対 (a) 増減		Shire社買収 関連費用 ^{*3} (2)	Shire社の 業績 ^{*4} (3)	取得原価配分 による影響 (4)	連結合計 (1)+(2)+(3)+(4)	対 (A) 増減	
売上収益	17,500	17,500	17,880	+380	+2.2%	3,090			20,970	+3,470	+19.8%
売上総利益								△820			
無形資産償却費	△960	△960	△950	+10	+1.0%			△990	△1,940	△980	+102.1%
営業利益	2,689	2,800	4,120	+1,320	+47.1%	△850	600	△1,820	2,050	△639	△23.8%
金融収益/費用						△410		△40			
税引前利益	2,452	2,650	3,570	+920	+34.7%	△1,260	490	△1,860	950	△1,502	△61.3%
当期利益	1,895	2,060	N.A			N.A	N.A	N.A	N.A		
基本的1株当たり当期利益 ^{*5}	242 円	263 円							N.A		
Core Earnings	3,300	3,300	3,930	630	+19.1%		660		4,590	1,290	+39.1%

*1 2018年10月31日公表。

*2 武田薬品で発生したShire社買収関連費用（2018年度第2四半期累計）：198億円（税引前利益への影響）；買収関連費用 79億円（販売費および一般管理費）、統合費用 32 億円（その他の営業費用）および88億円（金融費用）

*3 2019年3月期に武田薬品およびShire社で発生する見込みのShire社買収関連費用合計

*4 Shire社の業績予想（Shire社買収関連費用除き）（2019年1月8日～2019年3月31日）

*5 基本的1株当たり当期利益の算出に用いた株式数：781,715,088株（前回公表予想）、961,476,993株（今回修正予想）